

2026 年 7 月 16 日

株式会社コアコンセプト・テクノロジー

証券コード：4371（東証グロース市場）

受注業務工数 85%削減・営業案件数 1.5 倍を実現 **東レエンジニアリングが Salesforce で全社営業・業務 DX を推進、** **CCT が構想から定着まで伴走**

DX 支援を手がける株式会社コアコンセプト・テクノロジー（本社：東京都豊島区、代表取締役社長 CEO：金子武史、以下「CCT」）は、東レエンジニアリング株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：岩出 卓、以下「東レエンジニアリング」）が推進する全社的な Salesforce 導入プロジェクトにおいて、構想策定から定着・改善までを一貫して伴走支援しました。

本プロジェクトでは、Salesforce を情報を集約する"基幹フロント"として位置づけ、全社横断での情報統合を推進しました。SAP をはじめとする既存基幹システムとの連携により、営業から受注後プロセスまでをデータで一貫管理する体制を構築しています。

その結果、データに基づく戦略的な営業活動への転換が進み、受注登録や製作指図発行業務の工数を最大 85%削減。営業案件数は約 1.5 倍に拡大しました。

営業部門：実装機能（一例）

名刺管理

商談管理

見積登録

契約管理

技術連携（原価依頼・回答）

顧客向け商品注文サイト

営業部門における実装機能の一例。名刺・商談・見積・契約管理など、営業プロセスの全工程を Salesforce で一元管理している。

■背景

1960 年の設立以来、東レエンジニアリングは、プラントエンジニアリングから製造装置、ファクトリーオートメーション、ソフトウェア開発まで、東レグループの製造基盤を支える中核企業として事業を展開してきました。

事業拡大が続く中、営業・顧客・案件情報を一元管理し、経営判断に活用できる体制のさらなる高度化が求められていました。また、年間 1,000 件を超える顧客からの問い合わせ対応においても、組織全体での情報共有と対応品質のさらなる向上を目指す必要がありました。加えて、導入から 20 年以上が経過した既存システムに加え、各部署が導入活用しているシステムが林立しており、設計・生産・調達にわたる全体最適の実現に向けた刷新が急務となっていました。

こうした課題を抜本的に解決するため、2018 年に Salesforce を中核とした全社 DX プロジェクトが立ち上がりました。

■CCT の支援内容と効果

CCT は、製造業を中心に培ってきた業務・営業プロセス改革の知見を活かし、本プロジェクトにおいて Salesforce 導入のパートナーとして伴走支援を行いました。

主な支援内容

- Salesforce を営業・顧客・案件情報を集約する"基幹フロント"として設計
- Salesforce と SAP を連携し、営業から受注後プロセスまでをデータで一貫管理
- まず 1 事業部で営業の「勝ちパターン」を可視化し、段階的に全社へ横展開
- 導入後の定着・改善フェーズまで含めた継続的な伴走支援

現場に入り込み「一緒に課題を見つけてクリアしていく」スタンスで支援したことで、社内の理解促進と定着化を後押ししました。

効果

- 経営層・現場が同一データをリアルタイムに把握できる環境を構築
- 営業案件数が約 1.5 倍に増加
- 受注登録や製作指図発行業務の工数を最大 85%削減



Salesforce を基幹フロントとすることで、営業・顧客・案件情報を一元管理し、業務プロセス全体の可視化と効率化を実現。営業活動の再現性向上や大幅な工数削減につながった。

■お客様の声

東レエンジニアリング株式会社

代表取締役社長 岩出 卓 氏

全社的な業務変革を推進するにあたり、CCT さんはわが社のビジョンを深く理解し、あるべき姿を共に描いてくれるパートナーです。Salesforce 導入をきっかけに、データに基づいて判断し戦略を描ける基盤が整ったと感じています。

DX 推進室長 本田 顕真 氏

CCT さんは言われたことをそのまま実装するのではなく、当社にとって最適な進め方を常に提案してくれました。我々の中に入り込みスピード感をもって伴走してもらったことで、大規模な全社導入をやり切ることができました。

※各氏の肩書は取材当時のものです

■今後の展望

東レエンジニアリングでは、今後さらに Salesforce の活用範囲を間接部門などにも広げ、全社的な生産性改善とデータドリブン経営を推進していく方針です。

CCT は今後も、Salesforce 導入後の定着・改善フェーズまで含めた伴走支援を通じて、企業の中長期的な成長と競争力強化に貢献してまいります。

▼事例詳細はこちら

<https://www.cct-inc.co.jp/solution/case/7819>

■東レエンジニアリング株式会社について

1960 年設立。東レグループの製造を支える中核企業として、プラントエンジニアリング、各種製造装置、ファクトリーオートメーション、ソフトウェア開発などを展開しています。高い技術力と現場力を強みとし、幅広い産業分野のものづくりを支えています。

▼ホームページはこちら

<https://www.toray-eng.co.jp/>

■株式会社コアコンセプト・テクノロジーについて

製造業・建設業・物流業を強みとする DX 支援とあらゆる産業を対象とした IT 人材調達支援を行っています。DX 開発基盤「Orizuru」と広範なビジネスパートナーネットワーク「Ohgi」を活用することで、お客様の目指す姿の策定から技術検証、システム構築、運用・保守、内製化まで一気通貫で伴走支援します。

本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社コアコンセプト・テクノロジー 広報・IR 担当

E-mail: ir@cct-inc.co.jp